



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社
コード番号 9072 URL <https://www.nikkon-hd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 黒岩 正勝
(氏名) 忞田 泰典
TEL 03-3541-5330
配当支払開始予定日 2023年12月12日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	108,327	4.4	10,319	16.0	11,770	14.2	7,981	13.8
2023年3月期第2四半期	103,751	9.7	8,895	4.0	10,303	3.5	7,010	7.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 15,117百万円 (77.5%) 2023年3月期第2四半期 8,519百万円 (32.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	124.42	124.20
2023年3月期第2四半期	108.06	107.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	384,044	240,267	62.4
2023年3月期	360,748	229,399	63.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 239,778百万円 2023年3月期 228,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		48.00		51.00	99.00
2024年3月期		50.00			
2024年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	8.5	22,000	12.4	23,500	6.2	16,000	0.5	249.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は四半期決算短信(添付資料)11ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	65,739,892 株	2023年3月期	65,739,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	1,819,993 株	2023年3月期	1,563,591 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	64,150,283 株	2023年3月期2Q	64,878,030 株
------------	--------------	------------	--------------

(注)期末自己株式数及び期中平均自己株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役を受益者とする信託が保有する当社自己株式(2024年3月期2Q 26,900株 2023年3月期2Q 26,900株)が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行後の社会経済活動の正常化や製造業における部品不足の影響が縮小するなど緩やかな回復基調となりましたが、ウクライナ情勢をめぐる地政学リスクの長期化や円安の進行など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、慢性的な人手不足や2024年問題に向けた対応など、厳しい経営環境が続いております。

こうした状況の中、当社グループの第2四半期連結累計期間における売上高は、業務量の回復などにより1,083億27百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

営業利益につきましては、増収効果や業務の効率化などにより103億19百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

経常利益につきましては、117億70百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては79億81百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

貨物取扱量の回復などにより、売上高は485億39百万円（前年同期比2.8%増）となりました。営業利益は、増収効果や輸送効率向上などにより25億80百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

② 倉庫事業

国内外で継続的に行ってきた倉庫の新增設の効果等により保管貨物量が増加し、売上高は193億52百万円（前年同期比3.5%増）となりました。営業利益は、増収効果などにより44億9百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

③ 梱包事業

業務量の回復などにより、売上高は263億33百万円（前年同期比10.3%増）となりました。営業利益は、作業効率の向上などにより14億90百万円（前年同期比34.6%増）となりました。

④ テスト事業

主に業務量の回復により、売上高は107億91百万円（前年同期比5.8%増）となりました。営業利益は、増収効果と業務の効率化により14億72百万円（前年同期比78.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は935億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ104億83百万円増加しました。これは主に現金及び預金が59億21百万円、電子記録債権が24億43百万円、有価証券が28億82百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,905億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ128億12百万円増加しました。これは主に、埼玉県三芳町、茨城県古河市に倉庫を取得したことなどにより有形固定資産が59億24百万円増加、投資有価証券が時価評価により69億69百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,840億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ232億96百万円増加しました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は608億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億8百万円増加しました。これは主に固定負債からの振替により1年内償還予定の社債が100億円、営業外電子記録債務が30億43百万円それぞれ増加した一方、返済により短期借入金が111億26百万円減少したことによるものであります。固定負債は829億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ99億18百万円増加しました。これは主に長期借入金が179億86百万円、繰延税金負債が20億5百万円それぞれ増加した一方、流動負債への振替により社債が100億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,437億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ124億27百万円増加しました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,402億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ108億68百万円増加しました。これは主に利益剰余金が46億70百万円、その他有価証券評価差額金が48億12百万円、為替換算調整勘定が22億82百万円それぞれ増加した一方、減少要因として自己株式が8億80百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は62.4%（前連結会計年度末は63.4%）となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は473億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ79億7百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は154億58百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ28億65百万円増加しました。これは主に増加要因として、税金等調整前四半期純利益が15億64百万円、その他の負債の増減額によるキャッシュ・フローが27億86百万円増加した一方、減少要因として売上債権の増減額によるキャッシュ・フローが17億50百万円増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は108億83百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ16億54百万円減少しました。これは主に、定期預金の預入による支出が10億79百万円増加した一方、有形固定資産の取得による支出が27億90百万円減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は25億9百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ15億52百万円減少しました。これは主に増加要因として長期借入による収入が100億円増加、自己株式の取得による支出が16億90百万円減少した一方、長期借入金の返済による支出が122億28百万円、配当金の支払額が9億80百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,221	46,143
受取手形及び売掛金	33,408	32,058
電子記録債権	3,647	6,091
有価証券	265	3,147
原材料及び貯蔵品	562	641
その他	4,935	5,446
貸倒引当金	△14	△19
流動資産合計	83,026	93,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	110,320	116,587
機械装置及び運搬具(純額)	7,545	8,582
工具、器具及び備品(純額)	1,771	1,733
土地	116,849	117,237
リース資産(純額)	146	114
建設仮勘定	6,037	4,340
有形固定資産合計	242,671	248,595
無形固定資産		
無形固定資産	2,368	2,444
投資その他の資産		
投資有価証券	22,248	29,217
長期貸付金	388	321
繰延税金資産	3,603	3,576
その他	6,469	6,406
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	32,681	39,493
固定資産合計	277,721	290,534
資産合計	360,748	384,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,240	10,738
電子記録債務	6,682	7,458
短期借入金	13,151	2,024
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	60	36
未払法人税等	4,467	3,621
賞与引当金	3,930	4,218
役員賞与引当金	213	108
設備関係支払手形	99	102
営業外電子記録債務	4,299	7,342
その他	14,215	15,215
流動負債合計	58,358	60,867
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	10,059	28,045
リース債務	81	85
繰延税金負債	5,481	7,487
退職給付に係る負債	5,399	5,398
役員退職慰労引当金	454	431
その他	1,501	1,444
その他の引当金	13	16
固定負債合計	72,990	82,909
負債合計	131,349	143,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	194,873	199,544
自己株式	△3,596	△4,477
株主資本合計	214,926	218,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,423	15,236
為替換算調整勘定	3,490	5,773
退職給付に係る調整累計額	32	52
その他の包括利益累計額合計	13,947	21,062
新株予約権	210	161
非支配株主持分	314	327
純資産合計	229,399	240,267
負債純資産合計	360,748	384,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	103,751	108,327
売上原価	89,156	92,179
売上総利益	14,595	16,147
販売費及び一般管理費	5,699	5,828
営業利益	8,895	10,319
営業外収益		
受取利息	43	100
受取配当金	338	349
受取賃貸料	37	36
持分法による投資利益	262	310
為替差益	584	294
雑収入	295	519
営業外収益合計	1,561	1,611
営業外費用		
支払利息	104	123
雑支出	48	36
営業外費用合計	153	159
経常利益	10,303	11,770
特別利益		
固定資産売却益	30	35
特別利益合計	30	35
特別損失		
固定資産売却損	3	3
固定資産除却損	101	9
特別損失合計	104	12
税金等調整前四半期純利益	10,229	11,794
法人税等	3,235	3,803
四半期純利益	6,994	7,991
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,010	7,981

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,994	7,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△981	4,812
為替換算調整勘定	2,310	2,193
退職給付に係る調整額	57	20
持分法適用会社に対する持分相当額	137	100
その他の包括利益合計	1,524	7,126
四半期包括利益	8,519	15,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,521	15,096
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,229	11,794
減価償却費	5,847	5,809
賞与引当金の増減額 (△は減少)	112	275
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88	△104
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	21	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	115	△5
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△30	△22
受取利息及び受取配当金	△382	△450
支払利息	104	123
持分法による投資損益 (△は益)	△262	△310
固定資産売却損益 (△は益)	△27	△32
売上債権の増減額 (△は増加)	1,132	△618
その他の資産の増減額 (△は増加)	110	866
仕入債務の増減額 (△は減少)	36	273
その他の負債の増減額 (△は減少)	△960	1,826
その他	△484	△542
小計	15,473	18,886
利息及び配当金の受取額	512	980
利息の支払額	△104	△119
法人税等の支払額	△3,287	△4,288
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,593	15,458
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△649	△1,728
定期預金の払戻による収入	995	801
有価証券の売却による収入	365	144
有形固定資産の取得による支出	△12,745	△9,954
有形固定資産の売却による収入	33	32
無形固定資産の取得による支出	△420	△214
投資有価証券の取得による支出	△14	△15
投資有価証券の売却による収入	4	—
貸付けによる支出	△7	△7
貸付金の回収による収入	74	69
その他	△176	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,538	△10,883

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	10,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△911	△13,139
自己株式の取得による支出	△2,657	△967
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△2,294	△3,274
非支配株主への配当金の支払額	△5	△7
その他	△69	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,062	2,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	792	822
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,909	7,907
現金及び現金同等物の期首残高	29,157	39,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,067	47,367

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年8月4日開催の取締役会決議に基づき、自己株式293,900株を967百万円で取得しました。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
自動車	12,598	4,646	9,957	9,886	37,089	325	37,414
自動車部品	11,053	5,051	4,756	247	21,108	1,102	22,211
住宅	7,824	1,699	3,934	—	13,458	88	13,547
農機	2,468	781	459	13	3,723	53	3,777
食品・飲料	935	1,207	387	—	2,530	33	2,564
新聞・出版物	2,290	0	—	—	2,290	—	2,290
その他	10,050	4,998	4,377	50	19,478	1,590	21,069
顧客との契約 から生じる収益	47,220	18,386	23,874	10,198	99,679	3,194	102,874
その他の収益	—	305	—	—	305	571	877
外部顧客への売上高	47,220	18,691	23,874	10,198	99,985	3,766	103,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	193	144	162	9	510	1,565	2,075
計	47,414	18,836	24,036	10,208	100,495	5,331	105,827
セグメント利益	2,145	4,293	1,107	825	8,372	636	9,008

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,372
「その他」の区分の利益	636
その他の調整額(注)	△113
四半期連結損益計算書の営業利益	8,895

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
自動車	15,223	4,836	11,866	10,390	42,317	285	42,603
自動車部品	10,275	4,833	5,212	256	20,578	678	21,256
住宅	7,700	1,804	4,116	-	13,621	87	13,709
農機	2,336	837	492	29	3,695	55	3,751
食品・飲料	946	1,366	395	-	2,709	33	2,742
新聞・出版物	2,316	0	0	-	2,316	-	2,316
その他	9,739	5,368	4,250	115	19,474	1,599	21,074
顧客との契約 から生じる収益	48,539	19,048	26,333	10,791	104,713	2,740	107,454
その他の収益	-	304	-	-	304	568	873
外部顧客への売上高	48,539	19,352	26,333	10,791	105,017	3,309	108,327
セグメント間の内部 売上高又は振替高	163	155	142	4	466	1,309	1,775
計	48,702	19,508	26,476	10,796	105,484	4,618	110,103
セグメント利益	2,580	4,409	1,490	1,472	9,952	492	10,444

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,952
「その他」の区分の利益	492
その他の調整額(注)	△125
四半期連結損益計算書の営業利益	10,319

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。